

グリーンノート

No. 85 5月号 発行日 平成25年5月20日



緑のコーディネーター等研修会（第1回）に参加して ～フジをきれいに咲かせるには～ その1

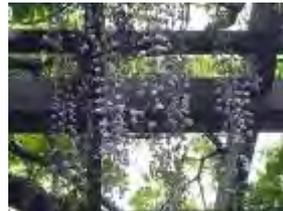
《緑のコーディネーター 高井カホルさん》

【日 時】5月9日（木）14：00～16：00

【場 所】舞鶴公園 牡丹・芍薬園、フジ棚

【参加者】15名

【講 師】福岡県樹木医会 森・松本氏

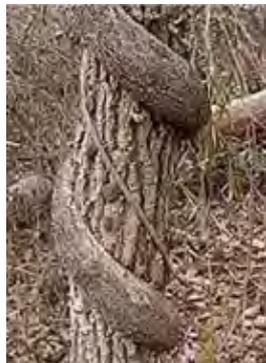


講義が始まる前、園内の芍薬を見てまわりましたが、見事な咲きばえで綺麗でした。14時から牡丹・芍薬園のあすま屋にて講義がありました。

まず、黒田家とフジの関わり、舞鶴公園のフジの由来、H23～H25年度の舞鶴公園藤園再生事業の概要のあと、フジの基礎知識についてお話がありました。

フジは2系統に大別されます。

ノダフジ



- ・ツル 右巻き、時計回り
- ・花 花が小さい
- ・花穂 長い
- ・咲き方 根元から先端へ順番に花が咲いていく
- ・つるの太さ 太くなる

ヤマフジ



- ・ツル 左巻き、反時計回り
- ・花 花が大きい
- ・花穂 短い
- ・咲き方 根元から先端まで花の咲く時間に差がない
- ・つるの太さ ノダフジほど太くはならない

目次

- ・緑のコーディネーター等研修会 1
（その1）
- ・緑のコーディネーター等研修会 2
（その2）
- ・新入社員ボランティア体験 3
- ・修猷なでしこ会花壇 4
- ・緑のコーディネーター体験講座
多肉植物のタブロー
- ・緑の活動団体现地視察 5
- ・青葉オープンガーデン
- ・花と緑のまちづくり賞 6
一次審査募集
- ・緑のコーディネーター広報
チラシを作成しました
- ・植物園からのお知らせ 7
- ・事務局メンバー紹介

記事投稿のしかた

本誌に記事を載せたい方は事務局にご連絡の上、記事内容を書面（メール可）で提出してください。記事の量によっては、重要箇所のみ掲載となります。活動参加者募集等を行う場合は、必ず連絡先、連絡方法を明記してください。6月号（6月20日前後発行）への投稿締切は6月10日です。

（発行元／事務局）

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 1 1 - 4 4 2 4
FAX 7 3 3 - 5 5 9 0

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス：
anjiyu.t@midorimachi.jp
TEL 8 2 2 - 5 8 3 2
FAX 8 2 2 - 5 8 4 8

緑のコーディネーター等研修会（第1回）に参加して ～フジをきれいに咲かせるには～ その2



講義のあとフジ棚に移動し、作業の方と一緒に実習しました。フジ棚の場所は、フジの根を踏み固めないように、枕木が置かれ、これ以上入らないように配慮されていました。

私も脚立に登りフジの花ガラ摘みをしました。初めての経験でした。フジは日光を好む植物で、十分に日当たりのよい場所で育て、間引き、剪定を行い、花が終われば花ガラ摘み、小枝透かし、お礼肥をやり、病害虫が発生したら、防除したり、徹底管理をしないと花は咲きません。

話を聞くほど面白くなり、フジ以外の樹木の事も聞きたくなるぐらいでした。

帰りに護国神社側の池に黄色・ピンクのスイレンが綺麗に咲いていました。今回の研修、楽しかったです。ありがとうございました。



牡丹・芍薬園のあずまやでフジの基礎知識を学びました。



フジ棚の下でフジの特長についてお話があり、真剣に聞いています。



重なった枝は、上の元気な部分を残し下の枝は剪定します。



脚立に登り、花柄を剪定する高井さん。



豆になったフジの花は早目に剪定します。



ヒコバエ、ヤゴ、徒長枝は花芽がつかないので切除します。根元から切ると病気の原因になります。



5月～6月は、花柄摘みと小枝透かしをします。



12月～2月はひとつの枝に花芽を3～4個残り強く剪定します。



今年の舞鶴公園のフジはきれいに咲きました。

25年4月23日撮影

ふくおかフィナンシャルグループ新入社員ボランティア体験

《緑のコーディネーター 古荘浩士さん》

中央区荒戸にあります「ふくおかフィナンシャルグループ人財開発センター」より連絡があり、去年実施しました福銀グループ（福岡銀行・親和銀行・熊本銀行等）の新入社員の体験ボランティアを、今年度もお願いしたいとの要請でした。又人数が業務拡大の為230名から320名に増えているとの事でした。

各受け入れ団体の代表者と相談し、5団体を8団体に増やして日程を立てました。又今回はボランティアについての話や社会貢献について、福岡市NPOボランティアセンター「あすみん」のセンター長と相談し、行くバスの中でセンター職員にて話をさせていただくように決定しました。

この時期は、花の植替えには早いですが、花壇の整備、種まき、花植え、花の鉢上げ等各団体特色ある活動を計画し実行しました。

1. 4月18日（木）「園芸福祉の庭」（山崎代表） 30名 女子行員
2. 4月19日（金）九大病院・馬出ワワボランティア 35名 女子行員
3. 4月19日（金）こども病院ワワボランティア 30名 女子行員
4. 4月23日（火）福岡視覚特別学校ハーブガーデン 50名 男女半々
5. 4月24日（水）がんセンター「花の仲間たち」 50名 男女混合
6. 5月 1日（水）あいランドはなの会（中野会長） 50名 男多し
7. 5月 2日（木）西鉄大橋ロータリー（米倉会長） 50名 ほぼ男
8. 5月 7日（火）福岡市博物館花壇（高森会長） 30名 男女半々

以上7日間8団体に分かれて新入行員のボランティア活動を行ないました。行員の方々が大変感激していたとの事です。この間天候に恵まれ、事故もなく無事に終わりました。各団体の方々、「あすみん」職員、みどり推進課の方々のご協力に感謝します。



西鉄大橋ロータリー 花苗植えつけ



がんセンター「花の仲間たち」
作業終了後の記念写真

新入社員ボランティア受け入れ ～緑のコーディネーター早良～

《緑のコーディネーター早良 代表 高森敏博さん》

【日 時】5月7日（火） 13:30～15:00

【場 所】福岡市博物館花壇

福岡フィナンシャルグループの新入社員研修の一環として、CSR（企業の社会的責任）の意義を体験するため、福岡市博物館花壇の植栽活動にご参加いただきました。

新入社員320名の内、最後のグループ30名にお越しいただき、緑のコーディネーターと一緒に心地よい汗を流しました。

除草、花苗の植え込みや、普段私達には辛い木の根の掘り起こしも、若い人達にやっていただき大助かり。

今回の参加者は、皆、熊本の方で配属先も熊本の方ばかり。私の後輩や、お父さんが高校・大学の後輩の方がおられ、より親しく作業が出来て、良い思い出になりました。



各エリアに分かれ、花柄つみ・除草
を行いました



木の根は男子が掘り起こして
くれました

◆仲間になりませんか？

私達は国の内外から福岡市博物館に訪れるお客様が、「綺麗ねえ！」と喜んで頂けるように、また、癒されるようにと花を植えています。

会のモットーは ①出来る時に ②出来る人が ③出来る事をしようとなっています。活動に遅れて来た人や早目に帰られる人には「忙しいのに来てくれて有難う。予定がある方は気にしないで…」と声を掛けています。

是非ご連絡をお待ち申し上げます。

緑のコーディネーター早良 代表 高森敏博 090-9657-3137

「修猷なでしこ会」花壇（活動報告）



玄関前のコンテナ

《緑のコーディネーター 石井康子さん》

2008年娘が修猷館に入学した年にPTAの施設係になり、花壇と玄関のコンテナ植栽を始め今年で6年目を向かえました。「修猷なでしこ会」の命名は「なでしこJapan」のワールドカップ優勝にあやかり当時の館長がつけて下さいました。

スタート時は10人くらいの在校生の親で活動していましたが、現在は卒業生の保護者、時には修猷のOG、ご近所の方々などが加わり50人を超えたメンバーになっています。

年間の活動は、5月、11月の植え替え、運動会、卒業式、入学式前の整備、アジサイの剪定などです。花壇の植え替え時にはテーマを決めて植栽デザインをして、それぞれにタイトルを付けてきました。これまでに「登竜門」「Next Stage」「4つの修猷」「夜明けの正面」などのタイトルを付けた花壇を造ってきました。

そして玄関には勝利の女神を意識した「Nikeの前髪」と修猷館の230年の伝統を受け継ぐという意味で「修猷DNA」と命名したコンテナを置いています。学校側の理解と協力のもと植栽を通じて保護者が次の世代を担う子ども達に応援メッセージを送っています。

作業後は館長とお茶会を開き、学校の様子、受験、部活動などの情報交換や保護者同志の親睦を行っています。

今年も「修猷館」「植物」「人と集うこと」が好きな方々と花壇活動をしてゆきます。



まっすぐに伸びた花壇は希望を感じます



活動日には大勢の参加者があります



今年の卒業式前の作業を終えて

緑のコーディネーターによる 体験講座（活動報告）

■多肉植物のタフロー

《緑のコーディネーター 折井由記子さん》

【日 時】4月20日（土）

13:00~15:00

【場 所】舞鶴公園管理事務所 会議室

【講師】折井由記子 林 雲採・西 淳子

縦・横どちらにも使えるフレームに「ネルソル」という固まる土を使って、14~15種類の多肉植物を植え込みました。

沢山の種類の多肉植物を扱うことができ、皆さんにとっても喜んでいただきました。植え付けだけでなく、管理の仕方にも勉強したいとの声がありましたので、次回の講座に活かしたいと思います。



ネルソルに水を加え粘りが
でるまでねります



絵画を描くように多肉植物
を配置します



立体的な素敵な作品が完成

緑の活動団体現地視察！！

緑の活動団体の現地視察は、毎年冬に行っていましたが「春の花壇を見てほしい…」という要望が多かったので、4月末～5月中旬にかけて、花づくりの団体を回らせていただきました。

花づくり団体は98団体ありますが、ほとんどの団体を見させていただきました。さすがに春の花壇はどこも豪華で見事でした。どこの花壇にいても「わ～きれい」の連続で嬉しくなりました。

皆さんが日頃から手入れされている結果に、花たちも応えてくれていますね。今から暑くなって水やり等大変だと思いますが、無理をせずに活動されてください。

皆さんが手入れされている花壇は、地域の方や道行く人々の目を楽しませ、癒しの空間になっていると思います。

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 安重富子



フラワーアップ高宮



四箇田分譲団地ガーデニング・クラブ



ウエストヒルズ花ボランティア

第6回青葉オープンガーデン

【日 時】5月8日(水) 10:00~16:00

【場 所】東区 青葉・みどりが丘地区

【オープンガーデン公開】17件



東区の青葉・みどりが丘のオープンガーデンに行ってきました。まず、青葉公民館で受付をし、名簿に氏名・住所・電話番号を記入し、注意事項・地図を記載した資料を受け取ります。

参加者は、地元の方と思われる2~3名の女性グループが多く、毎年楽しみにされているようでした。

庭を公開されている方は、庭に出て説明されたり、お茶のおもてなしをされて、参加されている方々と笑顔で話が弾んでいました。

公開されている方に伺ったところ、きっかけは公民館館長がバラがお好きで、公民館でバラの講座を実施し、その講座に参加された人たちを中心に、公民館がオープンガーデンを呼びかけ、今年で6回目の開催になるそうです。

ふだん公開していないプライベートの庭を拝見できるとあって、1日だけの特別な時間を、ガーデニングに興味のある方々と共有されていました。

このようなオープンガーデンが他の地域にも広がり、ガーデニングの良さをもっと大勢の方に見てもらいたいと思いました。

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会
みどり課 安重富子



バラが満開でした



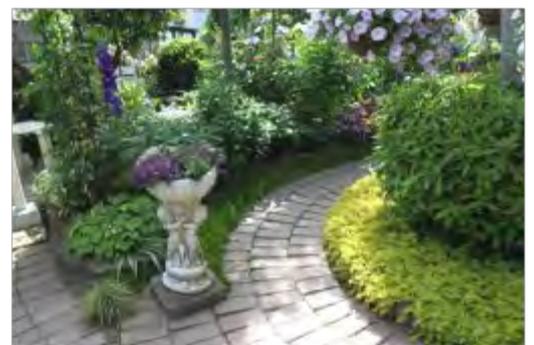
水栓にもこだわりが・・・



「お邪魔します」と声をかけて中へ



裏に回るとみごとな庭が待ち構えています



木のまわりに植物を立体的に配置

～緑のコーディネーターのみなさまへ～

花と緑のまちづくり賞 一次審査員を募集します

福岡市内の花と緑によるまちづくりに貢献している緑化空間を顕彰する花と緑のまちづくり賞の一次選考を行なっていただく方を募集します。

- ・募集 3名（緑のコーディネーター）
※応募多数の場合は、こちらで調整させていただきます。
- ・実施日 7月4日（木）10：00～12：00（予定）
- ・実施場所 （公財）福岡市緑のまちづくり協会会議室
（福岡タワーセンタービル2階）
- ・審査内容 応募された書類及び写真を、設計デザイン、空間にあった緑化手法、周辺環境との調和、維持管理の基準で選考していただきます。
（一次選考対象（50件程度）から二次選考対象の12～15件程度を選考）



平成24年度一次選考実施状況

ご協力いただける方は、5月31日（金）までに、

①氏名

②連絡先（電話及び携帯番号）を下記連絡先までお知らせください。（電話、FAX、メール）

申込先：（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課企画推進係 担当：中原

TEL：092-822-5832 FAX：092-822-5848

mail：mms@midorimachi.jp

第11回花と緑のまちづくり賞も募集中です。

【対象】花と緑によるまちづくりに貢献している緑化空間

- ・福岡市内であること
- ・外部に公開されていること
（公有地にあるものは対象外となります）
- ・過去受賞していないこと

【申込締切】6月30日 自薦・他薦は問いません



第10回花と緑のまちづくり賞
イタリアンレストラン ティ・マーレ

緑のコーディネーター広報チラシを作成しました！！

今年も「緑のコーディネーター広報チラシ」を作成しました。緑のコーディネーター制度について紹介しています。「私たちこんな活動をしています」「こんなときにご相談ください」等、地域活動や講座等でご活用ください。

◆緑の活動団体にも送付していますので、「緑のコーディネーター制度」を理解していただき、「みどり」のネットワークを広げていただければと思います。

【問い合わせ先】

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 安重・安武
TEL：822-5832 FAX：822-5848



福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは福岡市植物園です。

植物園バラ園では、約250種、1100株のバラが見頃を迎えています。六月上旬まで見頃が続きますので、ぜひご来園ください。

また、夜に開花し一夜で萎んでしまう月下美人を楽しんでいただくために、6月から7月の連続した2日間で、開花日に合わせ観賞会を開催します。往復はがきか植物園HP、もしくはFAXにてお申し込みください。申し込み締切日は5月31日です。当選者には開催当日に連絡いたします。

詳しくは市政だより又はホームページをご覧ください。

植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



バラ園の様子



昨年の月下美人観賞会の様子

事務局メンバーが代わりました。 ～新旧合わせて紹介させていただきます～



福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部みどり推進課

(公財)福岡市緑のまちづくり協会
みどり課企画推進係



後列 左より
活用推進係長：井上 雄介（新）
みどり推進課長：宮本 信太郎（新）
みどりのまち推進部長：大谷 雄一郎
誘導啓発係長：立花 澄人
前列 左より
活用推進係：浦上 卓也
誘導啓発係：古賀 絵美子
活用推進係：田中 綾子（新）
誘導啓発係：野田 庸行

左より
企画推進係：中原 由紀子
企画推進係：倉橋 智子
企画推進係：安武 亜季子（新）
みどり課長：山口 栄次（新）
企画推進係長：大森 哲朗
企画推進係：安重 富子

よろしく願いいたします。